

予算

億円でスタート ～対前年度比1%の増～



3月定例会のあらまし

平成20年度第1回定例会は2月22日より3月19日までの会期で開催され、請願の常任委員会付託6件、特別委員会に1件付託され審査が行われた。市長並びに教育委員長の施政方針に対する質問は、2月25日に、一般質問は2月28日より3月5日までの5日間で行われ、21名の議員が登壇し、市長、教育委員長の考えをただした。

6件の条例制定、条例の一部改正等13件、廃止1件、又、38件に及ぶ指定管理者の指定、平成19年度会計補正予算11件がそれぞれ審議された。平成20年度奥州市予算15件については、一般会計に14項目、奥州市水道事業会計に1項目、総合水沢病院会計に2項目の付帯意見を付して認定された。

小中学校校舎の改築事業などに69億6061万円

一般会計当初予算は、地方交付税等の歳入確保が厳しいなか、合併特例債や過疎債など、償還に有利な起債を活用し、対前年度比1%増の536・5億円となった。

歳出は、人件費や物件費、補助費などを抑制し、扶助費や新市建設計画事業費が増えた。

投資的経費は、69・6億円余で、前年度より2・6億円余多く、3・9%の増で、主なものは市内の小中学校校舎の改築事業など、新市建設計画事業の推進によるものである。

主な新規事業は次の通り。

*知識集積型産業都市づくり推進事業

- *国際交流推進事業
- *地区センター管理運営事業
- *地域介護・福祉空間整備補助金
- *後期高齢者医療保険事業
- *子育て支援施設整備事業
- *私立保育所施設整備事業補助金
- *医師養成奨学資金貸付事業
- *いわて希望農業担い手応援事業
- *前沢北地区公園整備事業
- *岩谷堂・田原・真城小学校改築事業
- *胆沢第一小学校校舎大規模改築事業
- *岩谷堂幼稚園改築事業
- *衣里幼稚園大規模改築事業
- *前沢南幼稚園トイレ等改修事業

38施設を指定管理に

今まで委託料や補助金で運営してきた公的施設を、指定管理者を定め、指定管理料で維持管理や運営を任せる事になった。

行財政改革の一環であると共に、運営に主体性を持つ事につながる効果も期待するところである。



今年度から指定管理となる胆沢文化創造センター

一部事務組合の統合を議決

第1回臨時会において、一部事務組合の統合に関する調査特別委員会に付託された第1回臨時会第1号議案から第5号議案の審査の